

TABLE FOR TWO

テーブルの向こう側から

これまで給食
53,334,584食分の
ご寄付が集まりました！



ルワンダ バンダ村

給食をきっかけに学校に戻った生徒たち

TABLE FOR TWOは、ルワンダ南西部のバンダ村の小学校2校と幼稚園3園で給食の支援を行っています。

バンダ村には親の手伝いや妹弟の世話をするために学校に通わなくなってしまった子どもがいます。給食をきっかけに何人もの生徒が学校に戻ってきました。なかには3歳の子どもをおんぶして小学校に通いなおしている25歳のお母さんもいます。



あの子の
テーブル



アーネストくんは小学校を中退してしまった18歳の青年です。農業の手伝いなどをして、家計を助けてきましたが、給食をきっかけに5年生の教室に戻ってきました。年下のクラスメイトと机を並べて学んでいます。「将来は医者になりたい」という目標をもつようになりました。



バンダ村の子どもたちから、手書きのメッセージが届きました。幼稚園では絵を描いたり友だちと遊ぶ以外に、数を数えたり、アルファベットの書き方を学ぶ時間があります。また給食の前には手を洗い、食後には歯を磨く、という生活習慣を身につけるための取り組みも行われています。

ルワンダ

バンダ村



日本

東京&名古屋

わたしの
テーブル

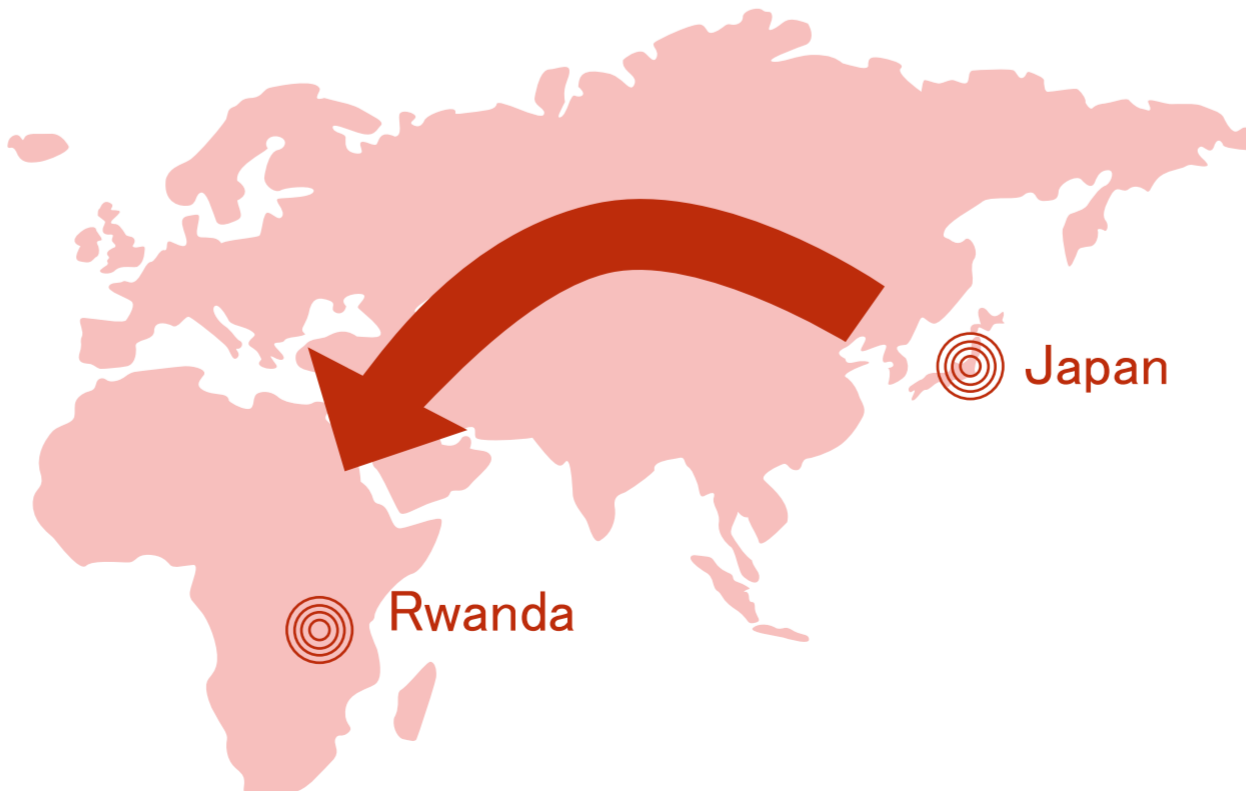


宮城県七ヶ浜町のお米でおにぎり

丸紅の食堂では10月は毎週火曜日におにぎりメニューを提供して「おにぎりアクション」に参加しました。生姜焼きを焼きおにぎりで挟んだおにぎりバーガーは販売開始10分で売り切れ、大好評でした。

世界を繋ぐ ひとつの テーブル

わたしの一食が、
あの子の一食になる。



「太田さんのおにぎり」で特別企画

約700ヶ所で食堂や病院食を運営・提供する日本ゼネラルフードの本社食堂で、おにぎりメニューが提供されました。普段は社内デザイナーとして活躍する太田さんがおにぎりを握ることで、多くの社員が驚きと興味をもって参加し、思い思いのポーズをとって、大いに盛り上がりました。

TABLE FOR TWO は開発途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組む、日本発の社会貢献運動です。